

平成30年2月28日
国土交通省 九州地方整備局
西日本高速道路株式会社

記者発表資料

3月24日実験開始「道の駅」が高速道路の立ち寄り施設に！

～ えびのインターチェンジ ⇔ 道の駅「えびの」～
～ 東そのぎインターチェンジ ⇔ 道の駅「^{そのぎ}彼杵^{しゅう}の荘」～

高速道路ネットワークを賢く使う取組の一環として、休憩施設を多元化し、良好な運転環境を実現するため、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」の試行を道の駅「えびの」、道の駅「^{そのぎ}彼杵^{しゅう}の荘」において行います。

今般、高速道路からの乗り降りを自由とし、道の駅「えびの」及び「^{そのぎ}彼杵^{しゅう}の荘」への立ち寄りを可能とすることで、高速道路利用者が、休憩や買い物、食事、周辺の交通観光情報の入手、またEVの充電など、「道の駅」が提供する多様なサービスを利用可能となります。また、「道の駅」においても、広域的な利用者増加による地域活性化が期待できます。

開始日時：平成30年3月24日（土）0時から

実施箇所：①E3九州自動車道 えびのインターチェンジ(IC)

道の駅「えびの」(宮崎県えびの市)

②E34長崎自動車道 東そのぎインターチェンジ(IC)

道の駅「^{そのぎ}彼杵^{しゅう}の荘」(長崎県東彼杵郡東彼杵町)

内 容：ETC2.0搭載車を限定に、えびのICから道の駅「えびの」または、東そのぎICから道の駅「^{そのぎ}彼杵^{しゅう}の荘」に立ち寄り後、1時間以内に同一ICから再流入して順方向にご利用になった場合、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

<問合せ先>

実験に関すること



国土交通省 九州地方整備局

TEL:092-471-6331 (代表)

TEL:092-476-3534 (交通対策課 直通)

道路部 交通対策課長 ^{あさい}浅井 ^{ひろみ}博海 課長補佐 ^{いもと}井本 ^{まさお}真樹男

料金に関すること



西日本高速道路株式会社 九州支社

TEL:092-260-6100 (マスコミ専用)

広報課 ^{まつした}松下、^{なかむら}中村

一時退出実験試行箇所(えびのIC～道の駅「えびの」)

■ E3 九州自動車道のえびのICに近接する道の駅「えびの」は、霧島連山を望む休憩施設、案内人を配置した観光情報や道案内、地域の食材をふんだんに活かした食堂（バイキング）などの機能を持たせています。

～ 道路利用者向けの提供サービス ～

＜道路情報＞

観光協会が常駐し、道路情報や観光情報を提供しています。



＜食事処＞

季節に応じた旬の食材を丁寧に仕立てた、自慢のバイキングを、雄大な霧島連山を眺めながら、味わうことができます。

＜直売所＞

地元の農家で育ったみずみずしい朝どれ野菜やフルーツはもちろん、畜産の盛んなえびのならではの高品質な和牛をはじめとした精肉など、ここでしか買えないえびののよかもんが集められています。



＜休憩スペース＞

霧島連山が眺められる休憩スペース。



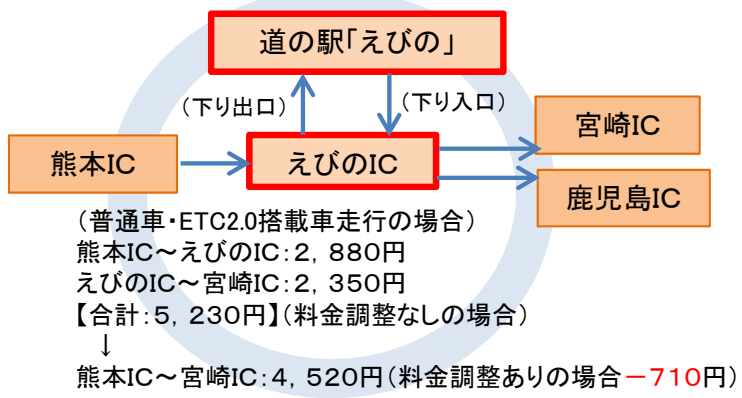
一時退出実験試行箇所（えびのIC～道の駅「えびの」）

■利用条件

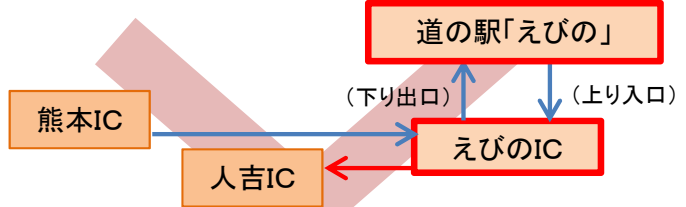
- ①ETC2.0※搭載車が対象です。（全行程で同一のETCカードをご利用下さい。）
- ②えびのICでの乗り直し、かつ順方向の利用に限ります。
- ③道の駅「えびの」に必ず立ち寄る必要があります。
- ④えびのIC退出後、1時間以内にえびのICから再流入してください。

一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。
【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、料金調整後の金額がカード会社等から請求されます。】

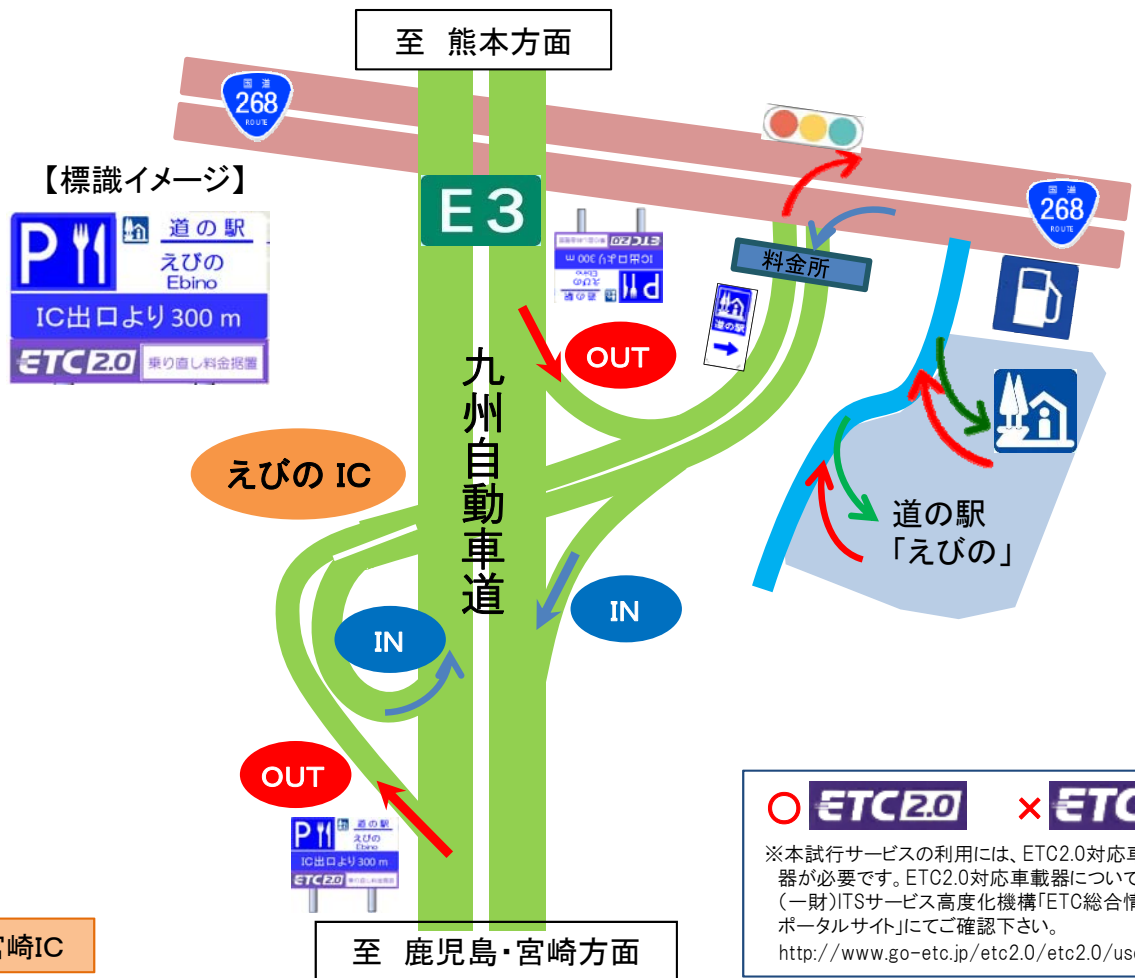
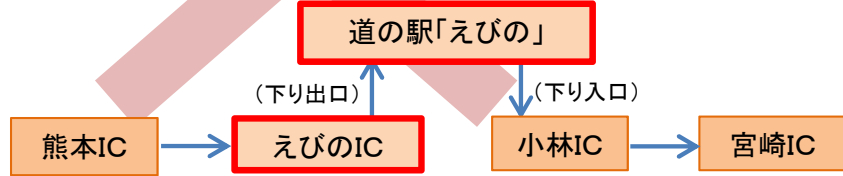
○順方向の例(料金調整されます)



× 順方向とならない例(区間毎の通常料金となります)



× えびのIC以外のICで乗り直す例



○ ETC2.0 × ETC

※本試行サービスの利用には、ETC2.0対応車載器が必要です。ETC2.0対応車載器については、(一財)ITSサービス高度化機構「ETC総合情報ポータルサイト」にてご確認下さい。
<http://www.go-etc.jp/etc2.0/etc2.0/use.html>

一時退出実験試行箇所(東^{ひがし}そのぎIC～道の駅^{そのぎ しょう}「彼杵の荘」)

■ E34 長崎自動車道の東そのぎICに近接する道の駅「彼杵の荘」は、そのぎ茶のセルフサービスが評判の休憩コーナーを有し、特産品の「くじら」や朝取れ野菜、地元特産品を活かして開発した人気商品がある施設です。



～ 道路利用者向けの提供サービス ～

＜道路情報＞

東彼杵町の観光拠点となる情報提供室



＜食事処＞

屋内外で飲食できる軽食コーナーでは、「くじらだご汁」や「茶ちゃ焼き」、「そのぎ茶ソフトクリーム」などを販売



＜直売所＞

地元の特産品を販売する物産館を平成26年に増築。



旅行情報誌調査(H28)

「道の駅 テイクアウト部門」**1位**を獲得



中に入った「そのぎ茶」入りの白あんが絶妙な美味しさで人気の看板商品。

＜EV充電器＞

急速充電(1台)を設置。



＜身障者用トイレ＞

多目シートや身障者用の吊皮・手すりを設置したトイレ。



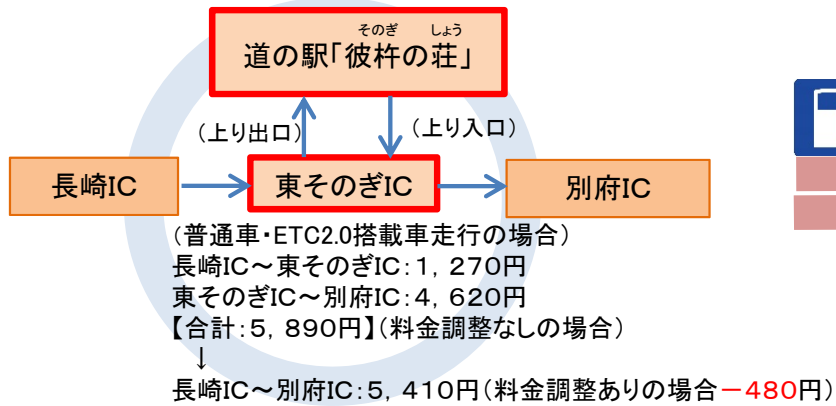
一時退出実験試行箇所（東そのぎIC～道の駅「彼杵の荘」）^{そのぎ}^{しょう}

■利用条件

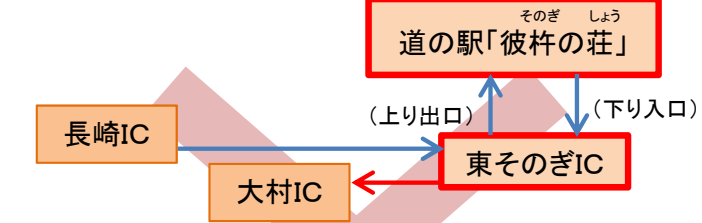
- ①ETC2.0※搭載車が対象です。（全行程で同一のETCカードをご利用下さい。）
- ②東そのぎICでの乗り直し、かつ順方向の利用に限ります。
- ③道の駅「彼杵の荘」に必ず立ち寄る必要があります。
- ④東そのぎIC退出後、1時間以内に東そのぎICから再流入してください。

一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。
【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、料金調整後の金額がカード会社等から請求されます。】

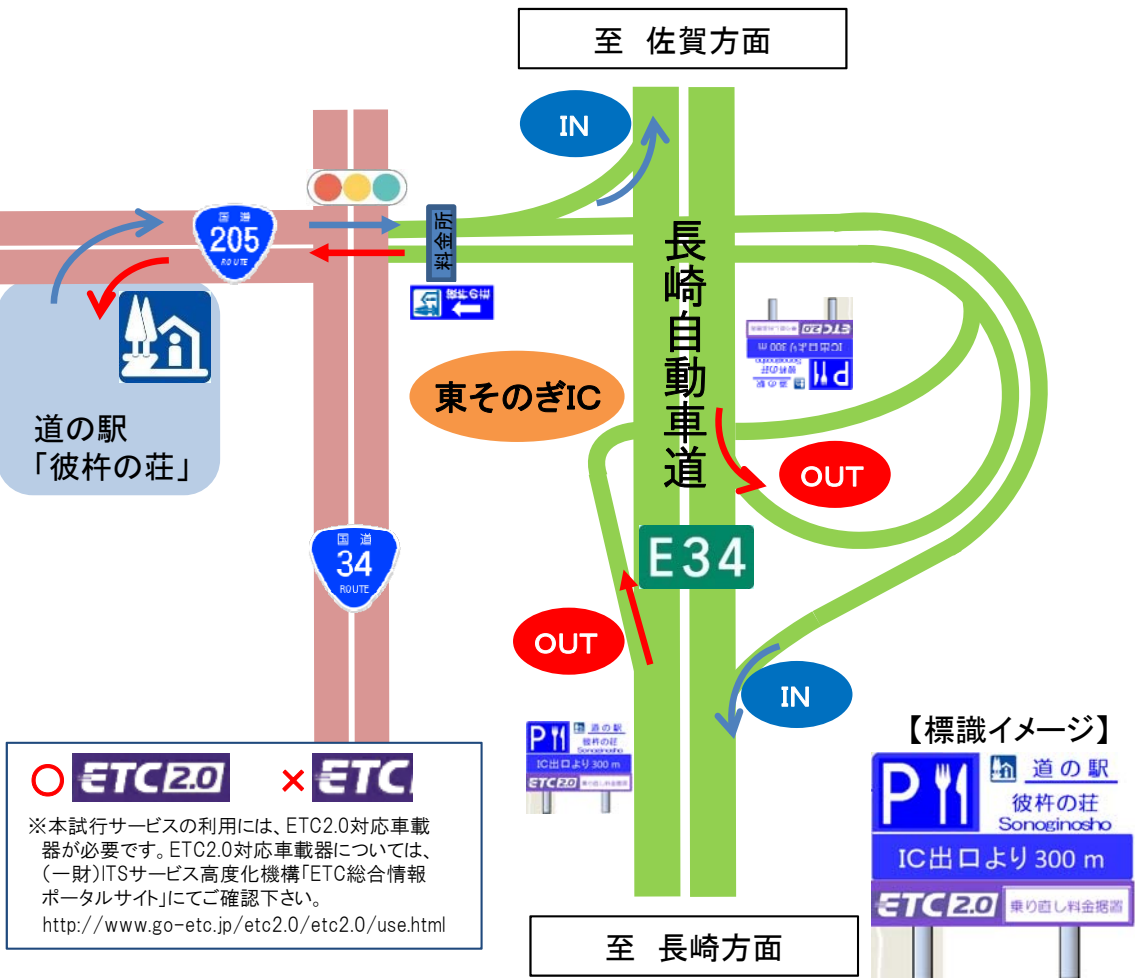
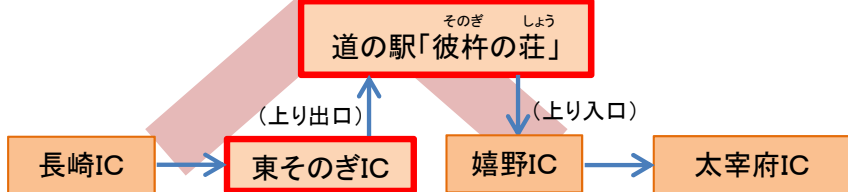
○順方向の例（料金調整されます）



× 順方向とならない例（区間毎の通常料金となります）



× 東そのぎIC以外のICで乗り直す例



一時退出実験対象道の駅箇所

○全国の高速道路で休憩施設の間隔が概ね25km以上ある区間が約100区間存在。
○ETC2. 0を対象として、高速道路外の休憩施設等への一時退出を可能とする実験を、先行して実施している3箇所に加えて、新たに全国17箇所を実施。

-  : H29.9.26選定の道の駅 (H29年度末までに順次開始)
-  : H29.2.7選定の道の駅
-  : 今回実施箇所

